

# 会 議 録

## 1 会議名

令和5年度第1回板倉区地域協議会

## 2 議題（公開・非公開の別）

### ○自主的審議事項

- ・板倉区の未来を拓く観光について（公開）

### ○協議事項

- ・意見交換会について（公開）
- ・4区合同研修会について（公開）
- ・その他（公開）

### ○その他

- ・令和5年度板倉区における主な事業について

## 3 開催日時

令和5年4月21日（金）午後6時00分から午後7時38分まで

## 4 開催場所

板倉コミュニティプラザ 201・202会議室

## 5 傍聴人の数

2 人

## 6 非公開の理由

—

## 7 出席した者（傍聴人を除く。）の氏名（敬称略）

- ・委員：平井達夫（会長）、古川政繁（副会長）、池田光男、小林政弘、植木節子、手塚哲夫、山本茂、下鳥治、田中睦夫、庄山健、吉田重夫、長藤豊（1人欠席）
- ・事務局：板倉区総合事務所 古澤所長、小林次長、内藤次長、関根産業グループ長、清水教育・文化グループ長、市村市民生活・福祉グループ長、高橋建設グループ長、小池地域振興班長、橋詰主査（以下グループ長はG長と表記）

## 8 発言の内容（要旨）

### 【内藤次長】

- ・ 会議の開会を宣言

### 【平井会長】

- ・ 挨拶

### 【古澤総合事務所長】

- ・ 挨拶
- ・ 新入職員の紹介

### 【平井会長】

- ・ 条例第8条2項の規定により、半数以上の委員の出席を確認。会議の成立を報告。
  - ・ 会議録の確認を池田委員に依頼。
- 4 自主的審議 板倉区の未来を拓く観光について事務局からの説明を求める。

### 【小池地域振興班長】

- ・ 資料1に基づき説明

### 【平井会長】

事務局から説明があったが、4月1日からやすらぎ荘の運営会社がネクストリゾート株式会社に代わり、新しい支配人が着任された。本日は自主的審議のテーマにも合うので来ていただいた。4月1日に着任されて、まだ間もないが、日ごろ感じていることや意気込みなどを含めてご挨拶いただきたいと思う。

### 【やすらぎ荘支配人】

4月から新しい会社になったが、私は3月からやすらぎ荘で仕事をさせてもらっている。サービス業の経験はゼロで、製造業で40年間仕事をしてきた。しかし、働く職場、人の管理ということにおいては、全く変わるものはないと思っている。むしろ、新しく外から来た目で見ると、一生懸命仕事をされているが、勤務の関係でなかなか横の連絡が取れないとか、毎日やっていることに対して、こう教えてもらったからこうやっていますというような仕事が多く、まだまだ改善できる余地はあると考えている。施設としては平成7年に開業して、今年度で29年目ということで老朽化も感じるところがある。これについては行政と相談しながら小規模修繕をしながら現状維持を図っていきたいと思っている。それか

ら、お客さんに満足してもらえる、「やすらぎ荘に来て良かった」、「食事が美味しかった」と言っていたけるようにするには、まずやすらぎ荘で働いているメンバーがそれぞれ仕事に対してやりがいを持ち、心からこの職場で良かったと思ってもらえるようになれば、そこから今以上にお客様に対するサービスができるのではないかというように考えている。

明日から始まる芝桜まつりは、5月7日まで行う。昨年よりも1週間前倒しとなっている。小雪だった関係で芝桜の開花が早かったため日にちを1週間早めた。昨年の話を聞くと、お客さんは大勢来るが、食堂が狭く作るのに時間がかかり、食べに来たのに食べられなかったお客さんがいたと聞いているので、この4月から新しく変わった料理長と他のスタッフと話をし、このイベントの期間は地元のおにぎりや海苔巻き、それと豚汁またはウド汁のテイクアウトできるメニューだけに限定し、できるだけ回転率を上げて多くのお客さんに食べていただくということに決めた。

ネクストリゾート上越（株）は、4月1日から名前が変わり、本日やっと登記が完了したということを知っている。今まで、柿崎、大潟、吉川、板倉と4つの施設がホールディングスというかたちで運営されていたが、それぞれの会社もともと違う町村だったわけなので、それぞれいいところもあるが、なかなかうまくまとめきれず今回1つの会社になったと、そのように聞いたわけではないが、私なりに調べてそのように思っている。私も、ネクストリゾート上越（株）では、営業統括ということで柿崎、大潟、吉川、板倉の営業の責任者である取締役という仕事をさせていただくが、まずは芝桜までは板倉に専念するよう、社長の方からも言われている。私は柿崎、大潟、吉川それぞれを回って、レストランまたは食堂のメニュー表をすべていただき、今の料理長へ見せている。一つ一つ、すぐには全部変えられないが、食堂も人気が出るようなものにしていこうということで、これから準備を進め、皆様が来た時には、美味しくなったな、新しいのが出来たなというように言っていたけるよう努力していくので、今後もよろしくお願ひしたい。

#### 【平井会長】

今ほど島田支配人から挨拶をいただいたが、皆さんから何かあれば挙手をお願

いする。

(特になし。)

それでは私の方から申し上げる。やすらぎ荘については、板倉区地域協議会としては板倉区の観光の大きな目玉として、今まで交流人口拡大やその対応または利用方法について、地域協議会全体会議及び部会で意見を出し合い審議してきた。この4月1日よりやすらぎ荘の経営が一新され、ネクストリゾート上越(株)となり、一つの事業部門として誕生した。どうか今後は、過去に捉われず事業を展開していただきたいと思う。大事なことは接客業ということに従業員一人一人が自覚し、お客さんを親切、丁寧に対応し集客につなげていただきたいと思う。期待している。

やすらぎ荘については、これから芝桜が見ごろを迎え、コイノボリも本日から飾られている。土日祝日にはキッチンカーや物販もあるということなので、委員の皆さんもこのイベントが盛り上がるように応援してほしい。先ほど話があったが、4月22日から5月7日までの間、芝桜まつりがあるということなので皆さんからもぜひ足を運んでもらいたい。

また、「板倉区の未来を拓く観光について」を全体会や部会で話し合っていたが、地域協議会としての意見をまとめていきたいと思う。今後の進め方として、次回の会議で地域おこし協力隊の取組や今後やりたいことを発表してもらい、それに対して地域協議会としても応援するかたちができないか検討したらどうかと事務局から提案があったが、質問意見のある方は挙手願う。

#### 【小林委員】

部会ごとに発表した時には、3部会とも共通していたのは、組織基盤が重要であるということであった。これから具体的に将来に向けて板倉をどうしていくかということを考えたときに、推進役を務める組織作りについて、しっかりと方針を決めていくべきだと思うが、組織について事務局はどのように考えているか。

#### 【古澤総合事務所長】

組織については、まず、板倉まちづくり振興会については、この5月21日に予定されている総会で理事の半数が変わると聞いている。また、ゑしんの里観光公社についても理事の改選があるという中で体制が変わるという話も伺っている

ので、そこは並行して各組織の状況を見ながら、総合事務所も中に入ってそこでどういったかたちがいいのかといったところを、引き続き検討しながら進めていきたいと思うので、また情報提供させていただく場面が来たら話をさせていただきたい。

**【長藤委員】**

事務局からの提案の中で、地域おこし協力隊の方を呼びたいという話があったが、一つ気になるのが地域おこし協力隊というのは市が雇っている方だと思いが、その方が地域独自の予算に対していろいろな考えを出して予算要求していくということ自体に問題はないのか。

**【小池地域振興班長】**

地域独自の予算については、提案は市と地域の団体が一緒になって考えていくという制度になっている。地域おこし協力隊の福井さんは、いたくら夢創會や地元の団体などいろいろなところに顔を出して、いろいろな意見をそこで聞きながら地域でどのようなことができるか考えている状況である。福井さんがやりたいことというのは決して一人ではできるものでなく、ゑしんの里観光公社や光ヶ原高原ファン倶楽部の方の会合にも顔を出し精力的に活動しているので、そういった中で総合事務所としてもこれならばできるのではないかと一緒に考えながら、またそれを地域協議会で発表してもらい、皆さんで検討して、具体的に出てくれば提案として結び付けることができるのではないかと期待している。地域協議会の皆さんの意見の中で、いろいろ意見をいただいたがそれをもう少し自分たちで話し合ってみようということであれば、それはまた時間を持って話し合ってもらえばいいと思うし、組織が大事だということも分かるので、それをもう少し地域協議会でまとめる、または部会でもっと話し合いたいということであれば、もちろんそれもやり方としてはすごくいいことであると思うが、8月末までに案をまとめていくという期限がある中で、若い人たちの声を福井さんに代弁してもらおうといったことを考えた。

**【長藤委員】**

こちらもいろいろと協働して考えていきたいと思う。

**【平井会長】**

他にないか。

(意見、質問なし。)

次回はそのようにする。

次に、協議事項 意見交換会について事務局に説明を求める。

**【小池地域振興班長】**

- ・資料2に基づき説明

**【平井会長】**

質問、意見のある方の挙手を求める。

**【吉田委員】**

昨年も意見交換会を実施した。こちらから投げかけるものについては、それはそれでいいと思うが、その中で地域の課題をものすごく多く出してもらっていたと思う。その出していただいたものに対して、各地区の役員さんへはどのような回答を返したか。

**【小池地域振興班長】**

昨年度、地域の課題を事前におききし、答えることができる部分については、細かい資料等総合事務所からの意見というのをつけて当日町内会長等へ配布した。例えば、総合事務所の人員や予算で対応できるものについては、直接町内会長と連絡を取って対応させてもらっている。

**【吉田委員】**

意見交換会を行って去年と同じ内容のものが出てきたら、せっかく集まってくれた人が課題を出してくれても聞くだけだということになると、意見交換会の価値そのものが下がってしまうので、出していただいた意見については答えられる部分についてはしっかり地域に返していただきたい。

**【田中委員】**

今の吉田委員の発言に関して、各町内によっては役員の任期が1年というところが多い。去年の、今吉田委員が言われたような話を、答えとしてはフィードバックしてあるが、それが地域の方にどれだけ浸透しているかというのが問題になるので、連協の会長をはじめ、投げかけをするときに去年のやり取りについてはしっかりとフィードバックをする、あるいは役員の引き継ぎの中にしたことを

確認してもらわないと、堂々巡りになって終わってしまうと思う。各町内会の役員の方にもそういうことで、前年の引き継ぎ等しっかり行って望んで行けば次の段階に進めると思うので、事務局は考え方を整理して欲しい。

**【古澤総合事務所長】**

今ほどのご意見はごもっともだと思う。事前に話をしたいと思う。中には県道関係、河川関係、治水関係と県に要望する内容も多々ある。そういったものについては、これまでコロナウイルスの関係で期成同盟会としてなかなか現地視察ができなかったが、今年度は通常どおり現地視察を行った上で各関係機関へ要望を行っていききたいと思うので、そこは同様の課題と捉えた中でもう一步踏み込んだかたちで関係機関へ要望できると思っているのも、その辺についても話をしたいと思う。

**【平井会長】**

他にないか。

(質問、意見なし)

なければ案のとおり進めたいと思う。事務局は意見交換会の日程について、各連協と連絡を取り合って決定してほしい。次回の会議で担当委員を決める。

次に協議事項 4区合同研修会について事務局の説明を求める。

**【小池地域振興班長】**

- ・資料3に基づき説明

**【平井会長】**

質問、意見のある方の挙手を求める。

**【田中委員】**

2点お願いする。まず、1点目だが板倉の会場だが、忍しんの里記念館へは総合事務所へ集合しバスを出すのか。もう一つは、研修内容の一番にあるが、各地域協議会の取り組み事例の発表というのがあるが、いつも会長が発表されているかと思うが内容が固い。同じことをしゃべるような気がするので、私としてはこの事例発表については、会長を除くという訳ではないが、各地区によって取り組み事例の発表者については会長に拘らないというようなかたちをとってもらいたい。

**【小池地域振興班長】**

バスについては板倉区の皆さんについてはあしの里記念館に現地集合現地解散でお願いしたが、皆さんでバスで行きたいということであれば、総合事務所からバスで行くことも可能である。後で案内をして希望を取る。

取り組み事例の発表の仕方については提案のとおりでいいか。皆さんで話し合っ  
て決めていただきたい。

**【庄山委員】**

私たちが聞きたいのは、区でどういったことに悩んでいるのか、そういったことを聞きたいと思っている。成功事例はあまり聞きたくない。こういったことで失敗した、こういうことで思い悩んでいるとかそういったものを聞きたい。

**【池田委員】**

発表を頼まれても困る人もいる。私も無理だと思っている。

**【植木委員】**

私は会長でもいいと思う。先回話したことはまた言わないと思うので、テーマをしっかりと決めてこういったことを話してくださいと事務局でしっかりと決めて欲しい。そうすれば、誰でもいいということで、会長に拘らないという文言があってもいいと思うが、毎年同じメンバーが行っているのは皆さん知っていることなので、そのようにお願いしたい。

**【池田委員】**

情報交換会は欠席してもいいのか。私は欠席したい。

**【小林委員】**

庄山委員が言われたのがごもっともだと思うが、テーマの設定をどのように事務局で考えているかというのが一番である。発表者は誰でもいいと思うが、問題はテーマの設定で、10分間の中でそのように有意義に情報提供できるかということなので、その辺は事務局で考えて欲しい。

**【小池地域振興班長】**

会長に捉われず発表者を決めてもらうというのと、テーマをどうするかという2つの話が出ているが皆さんで話し合っ  
て決めてもらいたい。テーマとしては事務局では取組事例発表としか考えていない。それが失敗事例なのか成功事例なの

かは分からないが、皆さんでその辺をぜひこういった話をしてもらいたい、板倉としてはこういう話をしたいというものがあるかもしれないが、こういった話を聞きたいというものがあれば、ここで決めていただいて各区に伝える。皆さんで意見をまとめてもらいたい。

**【平井会長】**

事務局の方からそのような提案があったがいかがか。

**【吉田委員】**

発表者については、我々の地域協議会の組織として発表するのでそのあと質疑応答があるということで、責任ある回答をしてもらわなければいけないと思うので、会長の方からやっていただくのが一番いいと思う。

**【植木委員】**

昨年度のテーマは取組事例であった。昨年と一緒でよいと思う。

**【古川副会長】**

吉田委員から話が出たが、やはりそれぞれの会長から話をしてもらうことにした方が私はいいと思う。今回は地域独自の予算、この問題について各地域でいろいろあるので、苦労話も含めてどのように行ったか発言していただければいいかなと思う。事務局で調整していただくのでいいのではないかな。

**【庄山委員】**

地域独自の予算について、私たちは何も関わっていない。

**【古川副会長】**

例えば中郷は多く出していた。地域協議会を絡めているものもあった。

**【小池地域振興班長】**

地域独自の予算は今年から始まり、昨年度区の関わり方も確かに少し違った部分もあるのかなと、中郷は地域協議会が提案した事業もあったということなので、関わってないところは関わってないが、提案に向けてどのような取り組みがあったかということはいい参考にはなると思う。

**【田中委員】**

私も庄山委員と同じ考えだが、過去の地域活動支援事業と違って審議の方については行政が一括してやっているなので、各区の取組を聞くのは参考にはなるかも

しれないが、私が考えていたのは来年地域協議会委員も改選の時期となる。こういうときに、またなり手が無くて困っているというのがどこも共通した問題だと思うが、その辺の苦労話やこうやって解決している、こういう事例で解決に向けて動いた経緯があるとか、考えているとかということを知りたいと思ったので、1年間の活動結果の報告だけではなく、今後の課題とかを各区から聞きたいと思い、意見を出させてもらった。地域独自の予算の取組については少し違うと思う。

**【小池地域振興班長】**

田中委員の今の意見だが、委員改選に向けて各地区でどのような動きがあったかという話なのか。地域協議会委員は公募公選制なので、なりたい人が手を上げてなってもらえるものである。地域でどのような動きがあるかというのは総合事務所でも把握していない部分でもあるし、そういった話を公で行うということは、あまり相応しくない。

**【田中委員】**

例えばの話題提供で言っただけだが、そういう中で板倉区では前回選挙になった。私もそうだが、選挙などするものではないというのは私の持論ではあるが、なぜ選挙にならざるを得なかったかというのが板倉の大きな課題だと思う。今は欠員となっているが、今後のことについて皆さんとこうやって協議する場もないが、来年の4月に向けてはこの辺も大きな課題や問題が出てくると思うので、なり手はどこもないと思う。その辺の苦労話があれば聞いてみたいという気がしたので、例えばの話で出させてもらった。

**【小池地域振興班長】**

皆さんの今の意見を聞いて考えたのだが、来年度の地域独自の予算に向けて、各区でどのような審議をしているかというところはいかがか。

**【植木委員】**

この提案に賛成する。そして、やはり発表者は4区の会長の方が場が締まると思うし、今のテーマで、会長が発表者として審議してもらいたい。

**【平井会長】**

植木委員から提案があったが、板倉区が主催なのでやはりやはり会長がやらな

ければいけないのではと思っている。それと事例発表については小池班長から提案があったがどうか。

**【長藤委員】**

地域独自の予算だが、先ほど話もあったが、昨年度実際地域協議会が絡んだ区もあるが、絡まない区もあるので、事例として絡んだ区はそのままそれは当然発表してもらって、それ以外の区は今年度に対してどのように考えているか、それを発表してもらえばいいのではないか。

**【小林委員】**

長藤委員が言われたとおりだが、スケジュール的に考えたときに事務局として8月末を目指すのであれば、ガイドラインとかいろいろと決めて5月から動くわけである。令和6年度の予算に向けて。例えば地域協議会として予算確保したいのだという意向があれば、先ほどのテーマ未来を切り開く観光について、来月その話をするわけだが、スケジュール的に厳しい。前向きに捉えて、我々としてはこのように取り組んでいるという程度でしか話ができないと思う。それはそれとしても、他の成功体験を聞くのは参考になるのではないか。地域協議会としてどのように取り組んできたというのは、テーマの一つとしていいのではないかと思う。ただ、先ほど田中委員が発言した地域協議会委員の構成についてはデリケートな問題で、これについても聞きたいが、その場では難しいと思う。

**【長藤委員】**

事務局から先ほど2点に分かれているという話があったが、まず各地域協議会の会長の挨拶のようなものがこの予定には入っていないようなので発表者は会長でいいのではないかと思う。内容に関しては取組事例の発表ということであるが、その中に必ず地域独自の予算に関するものを、結果なりこれからの取組でもいいので入れていただきたいということを伝えていただいて、それで進めるということでもいいのではないか。

**【平井会長】**

長藤委員の方から話があったがそのようなかたちでいいか。

**【平井会長】**

取組事例の中に地域独自の予算も必ず絡めてもらうというのが、一番適当では

ないかと思うのでそのようにさせてもらっていいか。

(異議なし。)

ではそのようにお願いします。

次にその他に移る。事務局から何かあるか。

**【小池地域振興班長】**

- ・参考資料に基づき説明

**【平井会長】**

地域協議会だより編集委員長及び発行スケジュールについては、委員の4人で協議いただき、後日報告をお願いします。また、板倉区公共交通懇話会委員については、引き続き古川副会長を委員として推薦し、光ヶ原高原ファンクラブについては田中委員にお願いすることとしてよいか。

(異議なし)

- ・社会福祉協議会理事を退任する手塚委員から挨拶

社会福祉協議会の理事は6月で任期が切れるので、それまでは手塚委員にお願いします。後任については、特に選出について定めはないため、会長が指名することとしてよいか。

(異議なし)

では、後任には健康福祉部会の小林座長にお願いします。皆さん、よろしければ拍手をお願いします。

(拍手)

- ・小林委員就任の挨拶

協議のその他は以上とする。次に6「その他」に移る。「令和5年度板倉区における主な事業について」事務局の説明を求める。

**【内藤次長】**

- ・資料に基づき説明

**【平井会長】**

質問、意見のある方の挙手を求める。

**【長藤委員】**

地域独自の予算に含まれているものが、別の事業の方にも入っていて再掲書か

れている。事業費として両方に集計されているということはないか。

【内藤次長】

そのようなことはない。

【長藤委員】

また気になったのが、9番のため池関係で、一昨年ため池ハザードマップが発行されており、機織集落だけに配布されたと思うが、そのハザードマップも廃止されるということによいか。

【関根G長】

機織地区のため池についてはハザードマップを作成させていただいた。その後、県の調査結果に基づき、このため池を地域の皆様から同意をいただき廃止することとなった。今年度に、ため池の廃止工事が完了したら、ハザードマップも必要なくなるので、そのように地元へ周知させていただく。

【小林委員】

19番のスクールバス等運行事業で、3月に妙高市で児童の降ろし忘れがあったが、私は3年前の板倉小学校設置推進協議会の役員であったが、このときも低学年の降ろし忘れの件については話題になり、最終的には上級生が見守りをするということでもとめたと思うが、特に委託業者へのハード面とかの対応はどのようになっているか。

【清水G長】

確認し回答させてもらう。

【平井会長】

他にないか。

(特になし)

令和5年度板倉区における主な事業については以上とする。

・次回会議の日程について確認。

他にないか。

【小林委員】

1点報告をさせていただく。3月25日に板倉区の防災リーダー研修が開催された。町内会長、防災士合わせて40名程度集まった研修会があった。私は健康

福祉部会として出席し、我々が取り組んできた自主的審議について説明をした。防災士や町内会長に非常に関わる案件ということで、昨年度、町内会長との意見交換の場で配布した資料を新ためて説明し共有化を図った。特に質問等がなかったが、4月から新たなメンバーで町内会の役員が替わっているのので、その中で防災士の役割、あるいは町内会長としてのフォローアップをぜひお願いしたいと話をさせていただいた。

#### 【長藤委員】

小林委員から報告があったが、当初全町内会長および防災士を対象とするとしていたが、当日消防団員からも入っていただき43名の出席となった。当日は今お話しいただいたことのほかに、各町内会で防災訓練を実施する際に、指導が必要な場合は市の方に依頼すると防災アドバイザーを派遣してもらえるとということ話を話した。ただ、板倉には防災アドバイザーはいないので、市にお願いするとしていたが、その後に動きがあり来週26日に防災アドバイザーの委嘱式があり、私が今後板倉区の防災アドバイザーとなる。

以前地域独自の予算の題材として話をさせていただいたが、14年ぶりに博物館で石油関係の展示会が行われる。14年前は上越市の石油産業についての展示会であったが、今回は頸城油田の盛衰ということで7月15日から10月29日まで開かれるということになった。皆さんも足を運んでいただいて、板倉の観光に結び付けられるものかどうかというのを見ていただきたいと思います。

#### 【平井会長】

他にないか。

#### 【手塚委員】

事務局と相談の上、チラシを皆さんに配布させていただいた。寺野地区連絡協議会主催のてらの春まつりだが、今まではコロナウイルスの関係もありできなかったが、収束したわけではないが少し落ち着いてきたので、地域おこし協力隊の福井さんが先頭になって一緒に地区の皆さんでやろうという気持ちになっている。やすらぎ荘もなかなか厳しい状況にもあるし、板倉区にとっても地区にとっても大事な施設なので、一人でも多く皆さんから来ていただき賑わってもらえればありがたい。よろしくお願いしたい。

【平井会長】

他にないか。

(特になし)

その他については以上とする。

【古川副会長】

・挨拶

【内藤次長】

以上で、第1回板倉区地域協議会を終了する。

9 問合せ先

板倉区総合事務所 総務・地域振興グループ

TEL : 0255-78-2141 (内線123)

MAIL : [itakura-ku@city.joetsu.lg.jp](mailto:itakura-ku@city.joetsu.lg.jp)

10 その他

別添の会議資料もあわせてご覧ください。